

# 三豊市新行政改革大綱

## 集中改革プラン

2022年度～2025年度  
令和4年度～令和7年度

令和4年3月



## 目次

1. 集中改革プランの取り組み .....	3
(1)「攻め」の行政改革とは .....	3
(2)「守り」の行政改革とは .....	3
2. 集中改革プラン策定の注力ポイント .....	4
(1)【攻め】の行政改革 .....	4
(2)【守り】の行政改革 .....	4
3. 新行政改革の実施効果 .....	6
4. 推進体制.....	6
(1)進捗管理 .....	6
(2)公表方針 .....	7

## 1. 集中改革プランの取り組み

三豊市新行政改革大綱は、現在の三豊市の財政状況が厳しい中で、まちづくりの設計書である「三豊市第2次総合計画」における重点プロジェクトを確実に実施していくため、その財源を確保するための取り組みを示したものです。

集中改革プランでは、「攻め」の行政改革における投資に必要な額と「守り」の行政改革における削減効果額・歳入確保額を示し、計画期間中の重点プロジェクトの確実な実施と財源の確保に取り組みます。毎年度、進捗管理を行いながら、推進期間中においても必要に応じた見直しを行います。

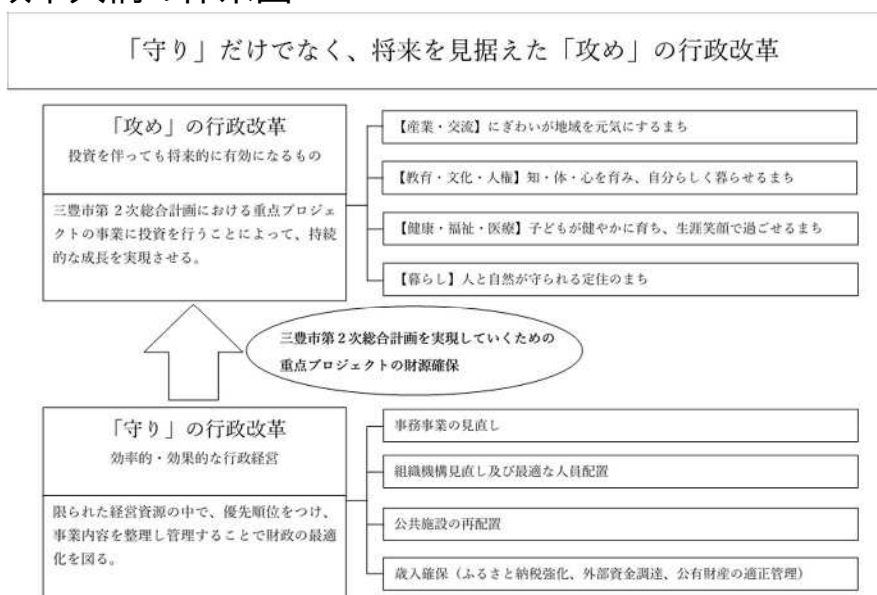
### (1)「攻め」の行政改革とは

三豊市第2次総合計画における重点プロジェクトの事業に投資をすることで、本市の持続的な成長を実現させるチャレンジを行う行政改革を「攻め」の行政改革として定義付けます。

### (2)「守り」の行政改革とは

限られた経営資源の中で優先順位をつけ、節約・削減すべきものを整理し実行する行政改革を「守り」の行政改革として定義付けます。

### 新行政改革大綱の体系図



## 2. 集中改革プラン策定の注力ポイント

集中改革プラン策定にあたっては、以下の点に注力して、各年度における【攻め】の行政改革と、【守り】の行政改革の目標数値を明確に示しました。

### (1)【攻め】の行政改革

#### 重点プロジェクトの実行

三豊市第2次総合計画における重点プロジェクトの対象事業である25事業について、将来的な必要性について検証し、令和7年度までに必要な一般財源額を確認しました。

#### 重点プロジェクトの実行

令和4～7年度＜必要額＞ 1,825,834 千円

攻め

### (2)【守り】の行政改革

#### ①事務事業の見直し

一般会計の全事業のうち、人員配置・公共施設に関する事業を除く、230事業について、以下の観点からヒアリングを実施し、見直しを行いました。

- ・事業の必要性・・・市が行う必要性等
- ・適切な事業管理・・・定量的な目標管理、市民への影響度等
- ・過剰投資の判断・・・特定財源の有無、他市の状況等
- ・社会情勢への適合性・・・目的や期間の正当性等

#### 事務事業の見直し

令和4～7年度＜削減効果額＞ ▲1,266,285 千円

守り

## ②組織機構見直し及び最適な人員配置

令和5年度から開始される定年延長制度を加味した、必要人員を整理し、人件費の見直しを行いました。

組織機構見直し及び最適な人員配置

令和4～7年度＜削減効果額＞ ▲34,614千円

守り

## ③公共施設の再配置

平成29年3月に策定した「三豊市公共施設等総合管理計画」に従い、公共施設の再配置を検討し、施設維持管理費等の見直しを行いました。

公共施設の再配置

令和4～7年度＜削減効果額＞ ▲37,401千円

守り

## ④歳入確保

ふるさと納税では、返礼品の開発と充実を図ります。また、企業版ふるさと納税やクラウド・ファンディングなどの新たな資金調達や、公有財産の適正管理を進めることにより、歳入を確保します。

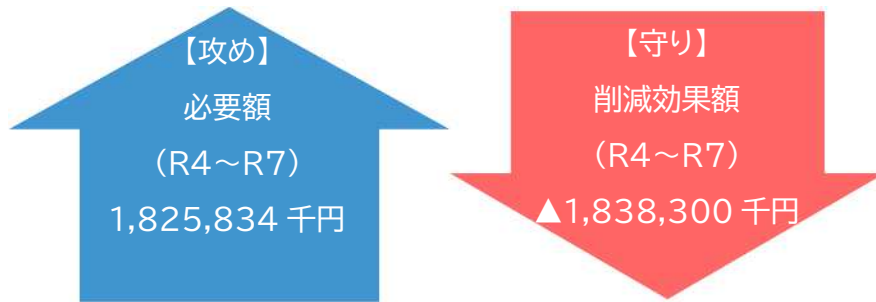
歳入確保

令和4～7年度＜歳入確保額＞ 500,000千円

守り

### 3. 新行政改革の実施効果

「攻め」の行政改革で定める重点プロジェクトの実行のための必要額に対して、「守り」の行政改革の事務事業の見直し等による削減効果額は以下の通りです。



各年度における新行政改革の実施効果額(令和4年2月 現在)

【単位:千円】

取り組み内容		年度	R4	R5	R6	R7	合計
攻め	重点プロジェクトの実行		308,199	429,209	567,685	520,741	1,825,834
	必要額		<b>308,199</b>	<b>429,209</b>	<b>567,685</b>	<b>520,741</b>	<b>1,825,834</b>
守り	①事務事業の見直し		▲ 233,314	▲ 323,817	▲ 341,763	▲ 367,391	▲ 1,266,285
	②組織機構見直し及び最適な人員配置		▲ 40,508	1,519	10,754	▲ 6,379	▲ 34,614
	③公共施設の再配置		▲ 6,988	▲ 9,791	▲ 9,791	▲ 10,831	▲ 37,401
	④歳入確保による一般財源削減効果額		▲ 50,000	▲ 100,000	▲ 150,000	▲ 200,000	▲ 500,000
	削減効果額		<b>▲ 330,810</b>	<b>▲ 432,089</b>	<b>▲ 490,800</b>	<b>▲ 584,601</b>	<b>▲ 1,838,300</b>

### 4. 推進体制

集中改革プランの確実な実施を図るため、職員一丸となってこの取り組みを実行していくとともに、市長を本部長とする「三豊市行政改革推進本部」を中心として、着実に本プランの実施を図るものとします。

#### (1)進捗管理

集中改革プランは、毎年度、進捗管理を行い、確実な実施を図っていきます。決算確定後に、効果の検証を行い、未達成の場合には、【守り】の行政改革における事務事業の見直しの対象事業だけでなく、【攻め】の行政改革における重点プロジェクト事業であっても適宜見直しを行うこととします。

## (2)公表方針

集中改革プランの取組内容や進捗状況は、市民との情報共有に努めるため、市のWEB サイトにて公表します。